

しまね いきいきねっと Vol.172

公益財団法人
ふるさと島根定住財団
 (しまね県民活動支援センター)
<https://www.teiju.or.jp/>



第13回 カードゲーム「fromMe」体験会@山陰 × 寄付に感謝する集い 2023



寄付を受けて活動しているNPOと寄付者、企業、行政などが一堂に会し、寄付に対する感謝を伝え、交流を図ることを目的とした「寄付に感謝する集い」を、12月1日に開催しました。当日は32名の方が集まり、第1パートでは、島根県内の寄付の仕組みや状況について、島根県NPO活動推進室、当財団からそれぞれ事例報告を行い、第2パートでは、山内明子さん(元 生活協同組合コープみらい)、柳澤優大さん(NPO法人スペース)、毛利葉さん(公益財団法人とっとり県民活動活性化センター)、森山忍さん(NPO法人まちづくりネットワーク島根)の4名に登壇いただき、地域の実践者によるパネルディスカッションを行いました。第3パートでは、カードゲーム「from Me」体験会を実施しました。半日かけてじっくりと寄付について考え、理解を深める良き機会となりました。



fromMe は、奥が深い！！

「from Me」は、日本ファンドレイジング協会が考案した、寄付・投資・消費・貯蓄など様々なお金の使い方を通して自分のウェルビーイング（幸福）の向上とお金の使い方との関係性を疑似体験できるカードゲーム。日本ファンドレイジング協会の大石さん・小針さんによる解説の上、ゲームスタート。最初は、なんだかよくわからないが、進んでいくにつれ、自分がやらなければいけない事がじわじわと見えてくる…。チームのテーマや目標によって、それぞれのアクションは違うのですが、一丸となって解決しなければいけない社会問題が！！盛り上がってくる気持ちと裏腹に、残り時間はなくなっていき…ゲーム終了。終了後の振り返りを含め、社会課題と寄付の関係の奥深さを感じることができる、素晴らしい体験でした。

～参加者の声～



自分がお金をたくさん持っていないけど、「寄付」はできる!と感じた。



お互い苦手なところを補い合って、助け合えないといけない。



自分のwell-being(健康)をもっと追及したい!

社会のためにとっているんなことにチャレンジしたけど、自分は幸せになれたのだろうか…



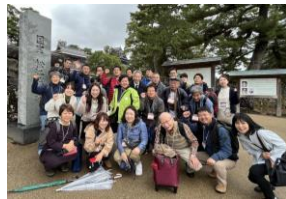
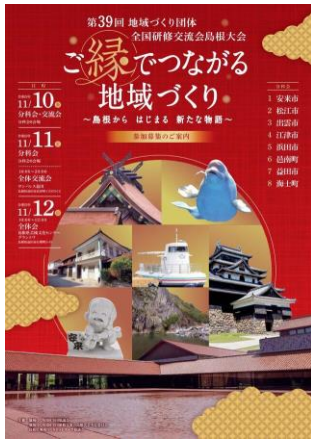
人助けはできるけど、自分が困っている時には、「助けて」を言えるかどうか大切。



地域づくり団体全国研修交流会・島根大会が開催されました！

地域づくり団体全国協議会が主催する「第39回地域づくり団体全国研修交流会 ～ご縁でつながる地域づくり～」が11月10日～12日の3日間、島根県を会場に行われました。全国の地域づくり団体や行政関係者が一堂に会し、主体的な地域づくりについて学び、交流した研修会。北は北海道、南は九州・沖縄まで、全国各地から総勢150人超が島根に集いました。

1日目・2日目は島根県内8地域での「分科会」、その後は益田市市内に移動し「交流会」「全体会」と地域づくりに携わる者同士で交流を深め、分科会での経験を共有しました。



↑松江分科会のワンシーン。松江城にて



↑3日目「全体会」での分科会報告

▼8つの分科会

分科会は安来、松江、出雲、江津、邑南、浜田、益田、海士の8地域の取り組みを視察し、活動を体感。曇りや雨のあいにくの天気でしたが、NPOや団体、住民、行政が手を取り進める活動を、楽しみながら学ぶ姿が各地で見られました。参加者それぞれの地域に持ち帰り、各地の活動に活かされますように！

◎参加者の感想 ※カッコ内は参加分科会

- ・市民のネットワークと自律的な活動、継続しよう！という意欲が印象に残りました。（松江分科会）
- ・地域づくりは「仲間づくり」だと改めて実感しました。（浜田分科会）
- ・取り組みを「自分ごと化」している人が多い！（海士分科会）

▶2024年は宮崎県で開催予定。地域づくりのネットワークを広げたい方、他地域の取り組みを知りたい方、ぜひご注目を！

地域づくり団体
全国協議会▶



活動の仲間づくりや活動情報の発信に「しまっち！」の活用、増えています！



2021年10月にオープンした、しまね関係人口マッチング・交流サイト「しまっち!」。この2年間で多くの事例が生まれています。「関係人口って、NPO活動には関係ないんじゃない?」…いえいえ、そんなことはありません! 地域の力になりたい、とNPOや地域団体の皆さんの【助っ人】【応援者】として、積極的に関わる方が島根県内外にたくさんいます! 少しだけ事例をご紹介します。



▶NPO法人かえる倶楽部（出雲市）

健康な暮らし、自然と微生物との共生を目指す活動に取り組むNPO法人。運営するモデル農園に「手掘り井戸」を作りたい、と助っ人募集を「しまっち!」に2回掲載。すると、法人の活動に共感した方が島根県内外から19人も（2回計）! 暑い中でも笑顔で参加、交流しました。

▶美都森林（益田市）

「農業が廃ると地域が廃る」をコンセプトに、耕作放棄地で特産のゆず等を栽培。いっときに集中する収穫期、地域の人だけでは追いつかない…とこれまでに3回、収穫助っ人を募集。ゆずが好き、益田に思い入れがあるという方が島根県内外から28人（3回計）参加しました。



▶活動の発展・継続には「人の力」と「共感」が不可欠。共感を呼び、力を貸してくれる人を募る「しまっち!」ご興味の方は定住財団 地域活動支援課へご連絡を♪

▼しまっち!



助成金情報

詳しい情報・問い合わせ先などは
サイトからご確認ください。

<https://www.shimane-ikiiki.jp>



島根いきいき広場 助成金



①助成金名 ②助成額（助成内容）③問合せ先

 <p>①産直ドミノ基金アワード2023 ②表彰状の授与 賞金 各部門10万円～100万円 (賞金額は受賞時に決定) ③一般社団法人産直ドミノ基金 「産直ドミノ基金アワード2023」</p> <p>締切 1/9(火) 18時</p>	 <p>①住まいとコミュニティづくり活動助成 ②1件あたり120万円以内 ③一般財団法人ハウジングアンド コミュニティ財団(助成係)</p> <p>締切 1/10(水) 必着</p>
 <p>①やなせたかし文化賞 ②やなせたかし文化賞 大賞 賞金100万円・メダル 1名(組) やなせたかし文化賞 賞金50万円・メダル 4名(組) ③第3回やなせたかし文化賞 事務局</p> <p>締切 1/15(月) 必着</p>	 <p>①公益信託しまね女性ファンド 令和6年度 前期 助成事業 ②対象経費の2/3を助成(上限50万円) ※「働く女性が活躍できる社会づくり」 および「男女共同参画社会づくり」は対象 経費全額を助成(上限10万円)も選択可能 ③公益信託しまね女性ファンド事務局</p> <p>締切 1/15(月)</p>
 <p>①カゴメみらいやさい財団助成 ②・子ども食堂継続応援コース 1団体上限50万円 56団体程度 ・子ども食堂スタートアップ応援コース 1団体上限10万円 20団体程度 ③カゴメみらいやさい財団助成事業担当</p> <p>締切 1/15(月) 17時</p>	 <p>①海と日本PROJECT(第2回受付分) ②原則として助成金は事業規模に見合う 適正な金額、補助率は助成対象事業費 総額の80%以内 ③公益財団法人日本財団</p> <p>締切 1/22(月) 17時</p>
 <p>①愛のともしび募金助成事業 ②1団体あたりの助成額 原則10万円 10団体程度 ③島根県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉係</p> <p>締切 1/24(水) 必着</p>	 <p>①社会貢献基金助成 ②1件当たりの助成額上限200万円 総額およそ1,000万円 ③一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会 社会貢献基金 運営事務局</p> <p>締切 1/31(水) 必着</p>
 <p>①子ども食堂緊急支援補助金 ②1団体あたり30万円以内 ③島根県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉係</p> <p>締切 2/16(金) 消印有効</p>	 <p>①ノエビアグリーン財団 2023年度助成事業 ②1件あたり上限300万円 ③公益財団法人ノエビアグリーン財団 事務局</p> <p>締切 2/29(木) 正午</p>

イベント情報

 <p>[屋外周遊型リアル宝探し] 大地の鼓動と4つの島</p>	 <p>うちの子参観日 ペットの写真募集展</p>
開催期間：2024年2月29日(木)まで ※発見報告期限は2024年2月29日まで 開催会場：隠岐諸島全域 内 容：隠岐諸島に眠る“伝説の石”を見つけるべく、4つの島を周遊しながら謎解きを行うリアル宝探しイベント。参加冊子は各観光協会などで配布。 問合せ先：一般社団法人隠岐ジオパーク推進機構 TEL 08512-2-1577	開催期間：2024年1月20日(土)～3月17日(日) 10:00～16:00(最終受付15:30) ※休館日 毎週木曜日 開催会場：今井美術館(江津市桜江町川戸472-1) 内 容：可愛いうちの子(ペット)を見てほしい、そんなみなさんの願いが叶う展示会！ 入場料金：一般800円 協 力：NPO法人 アニマルレスキュードリームロード 問合せ先：今井美術館 TEL 0855-92-1839



しまね社会貢献基金 サポーター企業紹介

島根県では、社会貢献活動を行うNPO等を資金面で支援していただける企業を「サポーター企業」として登録しています。こちらで順次紹介していきます。



フジキコーポレーション株式会社

[電話] 0852-61-1241

[H P] <https://www.fujikicorp.co.jp/>



Smile for All

すべてはおお客様の笑顔のために

会社紹介

フジキコーポレーション(株)は、山陰エリアに6店舗を展開する大型ギフト専門店です。他にもサーティーワンアイスクリームFC2店舗、アスクル事業、法人営業部、ポイント事業、健康サービス事業など、ギフトを中心とした幅広いビジネスを展開している会社で、2024年に創業50周年を迎えます。

経営理念は、~Smile for ALL「すべてはおお客様の笑顔のために」~と掲げ、事業を通じて、人と人との関わりや長いお付き合いの手助けをしています。Webを利用すれば何でも買えるこの時代に、フジキでしか買えない商品やサービスを提供できるよう、地域に寄り添った経営を行っています。

フジキの考える「地域社会への貢献」

フジキでは、3つの社是のひとつに、「地域社会への貢献」を掲げており、展開する事業や、取り扱われている商品の中にもその取り組みを見ることができます。ギフトの中でも人気商品である「山陰グルメカタログ」では、「地元を愛し、山陰のいいものを再発見する。買い手よし、貰い手よし、作り手よしの三方よし」をコンセプトに商品企画・販売を行います。また、企業向けのポイント・キャンペーン代行サービスでも、多くの県外企業と契約し、他県からの注文を増やすことによって、フジキと地元企業とが一緒になって島根を盛り上げる仕組みを確立しています。

商品の選定では、地元の中小企業や、販路の少ない生産者の商品を積極的に取り入れており、地域の商品を買ってもらうことで、島根を知ってもらうきっかけとなるように取り組んでいます。また、商品の製造工程の一部を、障がい者施設等へ委託することで雇用創出を行うなど、あいサポート企業(誰もが暮らしやすい地域社会の実現を目指す企業)としての活動を推進しています。



「子育て支援」の取り組み



組織として、「家族の幸せ」を大切にしていることから、社内では子育て中の従業員を応援しています。しまね子育て応援こころ協賛店登録、しまね子育て応援企業こころカンパニーの認定など、島根県の取り組みへの加盟や、厚生労働省の取り組みである、くるみんマークの取得(くるみん認定)も行っています。また、社員だけでなく、お客様にも子育て世代が多いことから、子育て支援には一層力を入れており、50周年の創立記念に併せ、子ども食堂等への寄付や支援も検討しています。

しまね社会貢献基金サポーター企業としても、2020年度より「子育てや社会教育の推進」のテーマへ継続的な寄付を行っています。

県内NPO情報

R5年11月末 現在

県内NPO法人数	全体	281
	内認定	6
	内特例認定	1
新設NPO法人数		2
解散NPO法人数		3
しまね社会貢献基金登録団体数		82
だんだん認証レベル取得団体数	全体	41
	内レベル2	30

●9月・10月の新設NPO法人
特定非営利活動法人しまね子ども支援プロジェクト(出雲市)
NPO法人美身伝心(出雲市)

発行元 (公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

[松江事務局]

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

TEL (0852)28-0690 FAX (0852)28-0692

E-mail : chiiki@teiju.or.jp

[石見事務所]

〒697-0034 浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階

石見産業支援センター「いわみびらっと」内

TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630

E-mail : iwami@teiju.or.jp



島根いきいき広場
県民活動応援サイト

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>



Facebookも日々更新中!
しまね県民活動支援センター
で検索してみてください♪